

【Ⅱ 個別テーマ】

1. 行財政改革の具体策を優先順に3つ挙げてください。

①	内容	定員管理の適正化 (職員数の削減)	期限	2年	数値目標	現状 1,151人(H22)	→	目標 H24からの組織計画の検討に併せ、適正な職員数を検討します。
	手段	退職者の補充率を20%とし、職員数の削減に努めるとともに、コンパクトな行政組織で効果的、効率的な行政経営を進めます。						
②	内容	民間活力の活用による 行政コストの削減	期限	4年	数値目標	現状 (指定管理) 117施設(H18) 125施設(H22)	→	目標 130施設 (財政的効果 2億円)
	手段	指定管理・包括的業務委託・民営化などを積極的に進め、行政コストの縮減に努めます。						
③	内容	事務事業の効率化	期限	4年	数値目標	現状 774事業(h21)	→	目標 3,000事業
	手段	行政評価に学識経験者や市民による第三者評価を導入し、事務事業の効率化を進めます。						

2. 観光振興や商工業、農林業の振興等、地域経済活性化のための施策について優先順に3つ挙げてください。

①	内容	魅力ある観光地づくりの推進	期限	4年	事業費	1億円
	手段	H21年度から実施している観光圏整備事業を着実に推進することにより各地域の周遊、連泊を高め観光客の増加を図ります。				
②	内容	工業の振興と新工業団地造成事業	期限	4年	事業費	32億円
	手段	市民生活の安定と雇用機会の確保を図るため、市内企業の操業拡大と設備投資を促進します。さらに、雇用の創出や地域活性化に向け企業誘致を積極的に推進するとともに土沢地区に新しい工業用地を造成します。				
③	内容	日光ブランド物産販売所の設置	期限	平成22年度	事業費	4千3百万円
	手段	日光産農産物等の地域ブランド化を推進するとともに、観光・商工等の地域情報を広く発信するために、県営日光だいや川公園内に「日光ブランド物産販売所」を設置します。				

3. 少子・高齢化対策等福祉や市民生活に関わる諸問題の解決策について、具体的な施策を3つ挙げてください。

①	内容	子ども医療費助成の拡大	期限	1年	事業費	2億4千万円
	手段	子どもを産み育てやすい環境づくりの一環として、中学3年生までの医療費を無料にします。				
②	内容	産科・小児科の設置促進	期限	4年	事業費	今後協議
	手段	医師会と連携し、獨協医科大学日光医療センターに対して、産科・小児科の設置を働きかけます。				
③	内容	特別養護老人ホームなどの整備	期限	2年	事業費	13億6千万円
	手段	高齢者介護の受け皿づくりとして、グループホーム4箇所、29人規模の小規模特別養護老人ホーム1箇所、50人規模の特別養護老人ホーム1箇所を整備します。				